

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・資格等/定員
10月7日 (水) 14:30~16:30	総合的ハラスメント対策 職場におけるセクシュアルハラスメント、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント及びパワーハラスメントの防止のための対策について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 担当官 三重労働局雇用環境・均等室 15名
10月14日 (水) 14:30~16:30	パワーハラスメントについて考える パワーハラスメントの規制法が施行されます。つまり、法律によりパワーハラスメントの防止対策が義務付けられます。そこで、パワーハラスメントの定義や当てはまる行為を概観するとともに、防止の在り方を考えてみたい。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 15名
10月15日 (木) 14:30~16:30	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話します。(産業医・スタッフ同時開催)	羽根 司人 (公社)三重県歯科医師会副会長 15名
10月16日 (金) 14:30~16:30	基礎から学ぶ福島・チェルノブイリ事故から見る核災害 福島第一原発事故がもたらした被害状況や健康面への影響はないのか。今さら聞けない放射線の基礎から原発事故までを分かりやすく説明し、事故から34年経過したチェルノブイリ原発の事故後を紹介する。(産業医・スタッフ同時開催)	木村 真三 獨協医科大学国際疫学研究室 福島分室長 15名
10月21日 (水) *13:30~16:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法について、実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 15名
10月27日 (火) 14:30~16:30	減酒・節酒支援の実践法 日本人の979万人は飲みすぎといわれています。減酒・節酒により、身体や精神的に健康となり、能力をより発揮できるよう具体的な介入法を身につけましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 15名
10月28日 (水) *14:00~16:00	労災事故発生の場合の対応について~具体的事例に基づく労災保険適用の解説 労災保険に加入しながら実際に労災事故が発生した場合にとまどう事業所が多くあるため。	林 準之助 特定社会保険労務士 15名
11月4日 (水) 14:30~16:30	職場における心身の健康指導におけるコーチングの活用 職場において心身の健康の維持、増進を図るため産業保健活動の一環として積極的な健康指導に努められておられることに敬意を表しております。この健康に関する指導・面談等においてコーチングの活用について解説し、働く一人一人が主体的に心身の健康の維持、増進に努められる方途を考えたいと思います。コーチングを今まで学習されていない方も大歓迎です。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 15名
11月6日 (金) *13:30~15:30	産業保健スタッフが知っておきたい国が支援する7つの最新キーワード&ツール③ 健康経営優良法人認定制度、パワハラ防止法令、SNSカウンセリング、精神障害の労災認定の改訂などの最新情報の他、ストレスチェック実施後の職場環境改善活動に活用できる最新ツールなど11月時点での最新情報を説明します。	石見 忠士 こころの耳運営事務局長 15名
11月9日 (月) 14:30~16:30	メンタルヘルスと生活習慣病に使用される薬と事業所の感染対策 メンタルヘルスに使用される薬(睡眠薬、抗うつ薬等)、生活習慣病治療薬、および事業所における主な感染対策(インフルエンザ、感染性胃腸炎、麻疹等)について、新薬や最近の話題を交えて解説します。	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 15名
11月11日 (水) 14:30~16:30	化学物質のリスクアセスメントとその活用 化学物質のリスクアセスメントについて紹介し、その現場における活用方法について考えてみます。(産業医・スタッフ同時開催)	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 15名
11月16日 (月) 14:30~16:30	「書くだけで自己肯定感がUP! ~一本のペンと1冊のノートで眠っているあなたの力を引き出す~」 書くだけで、モヤモヤイライラを整理できる。書くだけで、本当の自分を確認できる。書くだけで、なりたい自分になれる。さあ、あなたの道しるべとなる自己肯定感ノートを書いてみましょう。(こころしつとこセミナー)	山元 孝二 三重県立こころの医療センター精神保健福祉士 15名
11月17日 (火) *14:00~16:00	社員・経営者に頼りにされる産業看護職になるためには 「産業看護職がいてくれて、本当によかった」と、社員と経営者に言ってもらえる産業看護職になるためには、どのようなことが求められるか、産業看護職の本来の職務を念頭に、私の経験を紹介します。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 15名
11月18日 (水) *14:00~16:00	死生学を通してのグリーフ(悲嘆)カウンセリング技法 職場の喪失体験で悩んでいる人に対して、適切にケアやサポートする適切なグリーフカウンセリング技法を学ぶ。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 15名
11月24日 (火) 14:30~16:30	ストレスチェック制度の両輪、個人結果と集団分析結果の活用 ストレスチェックを実施して5年目を迎え、どのように活用されていますか。義務だから実施するだけでなく、高ストレス者をそのままにしない方策や職場環境改善策を考えていきましょう。	安保 明子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 15名
11月25日 (水) 14:30~16:30	特殊健康診断の尿中代謝物量等の検査の基本と留意点について 特殊健康診断の尿中代謝物量等の検査の目的と結果の評価、検体の採取・保存上の留意点、尿中馬尿酸検査値への飲食の影響など、利用上(特殊健康診断、リスクアセスメント等)の留意点について説明し、リスクの見積り事例について紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 15名
11月27日 (金) 14:30~16:30	「治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」の解説 治療と仕事の両立支援の現状と課題の説明及び「治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」の解説をいたします。(産業医・スタッフ同時開催)	川出 鈴代 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 15名

12月1日	(火)	事務所環境の基準と測定 事務所衛生基準規則に定められた事務所の環境基準とその測定方法と、改定されたVDT作業のガイドライン(情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン)についても説明します。簡易測定器による環境測定の実習も行う予定です。	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 15名
12月2日	(水)	ケーススタディ メンタル不調になんかなりたくない! 職場で起きるメンタル不調。メンタル不調はどのようにして起きるのか、そしてどんな対応が有効なのか?今回は、具体的なケースを通じて予防から対処までの流れを考察したいと思います。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 15名
12月3日	(木)	労働衛生の現状 労働衛生を取り巻く状況について、法改正等を含めて解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局 健康安全係長 三重労働局労働基準部健康安全課 15名
12月9日	(水)	職場での母性健康管理と妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント対策 女性労働者の妊娠期から出産後にかけての事業主が講ずべき措置や母性保護規定、さらには、妊娠・出産・育児休業に関するハラスメント対策について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	三重労働局雇用環境・均等室 担当官 三重労働局雇用環境・均等室 15名
12月16日	(水)	作業場の換気・排気(基礎編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の基本事項について、流体力学の観点から説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	辻本 公一 三重大学大学院工学研究科教授 15名
12月17日	(木)	職場における腰痛予防に対する対応 腰痛予防対策指針について学び、職場の腰痛問題について事例討議をしながら職場の腰痛予防の対応について考えます。(産業医・スタッフ同時開催)	寶 幸夫 中災防腰痛予防労働衛生教育インストラクター 15名
1月20日	(水)	職場におけるインターネット依存の理解と対応 スマホ・タブレットの普及や、SNS・オンラインゲームの広がりにより私たちの周囲でもよくみられるネット依存症ですが、職場が行うことのできる対応について一緒に考えたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 15名
1月21日	(木)	個人サンブラーを活用した作業環境管理について 日本では作業環境測定を柱とした有害物質の作業環境管理が行われています。令和3年4月から、作業環境測定の一手法として個人サンブラーを活用した作業環境管理の先行導入がスタートします。この新しい制度について紹介します。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 15名
1月22日	(金)	治療と仕事の両立支援の進め方 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」に沿って、具体的な進め方についてお話しします。治療と仕事を両立するために職場でできる取り組みについて、一緒に考えましょう。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 15名
1月27日	(水)	メンタル不調の早期気づきの支援 身体の健康同様、心の健康にとっても不調に早く気づき、早く対処することが大切であることは申すまでもありません。しかし、心の問題に自ら気づくことは難しいのも事実です。そこでメンタル不調の早期気づきの支援の在り方について考えてみましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 15名
2月3日	(水)	メンタル教育における講義等の進め方 メンタル教育・研修会などにおいて講義等を担当されることも少なくないと思われるかもしれません。しかし、なかなか上手くできず悩まれることも多いのではないのでしょうか。そこで、教育原理、教育方法の考え方をもとに教育効果を上げる講義等の準備から実際について学びましょう。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 15名
2月5日	(金)	産業看護の進め方ー産業保健活動と産業看護職の役割 産業保健活動や産業看護職の役割について、労働衛生の3管理について等基礎的なことを振り返ったうえで、現場でどのように対応するかを考えましょう。	河南 文子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 15名
2月10日	(水)	メンタルヘルス不調による休職者の円滑な職場復帰に向けて～リワーク支援の紹介～ 三重障害者職業センターのリワーク支援(職場復帰支援)について、支援内容や事例等を紹介し、円滑な職場復帰に向けた留意事項等について説明します。	障害者職業力カウンセラー 三重障害者職業センター 15名
2月16日	(火)	職場におけるギャンブル依存の理解と対応 パチンコ・スロット・競馬・競艇・競輪・カジノ・スポーツ賭博などいわゆるギャンブル依存ですが、職場が行うことのできる対応について一緒に考えたいと思います。(産業医・スタッフ同時開催)	井上 雄一郎 (医)聖和錦秀会 阪和いずみ病院 副院長 15名
2月17日	(水)	認知予防とケアサポート 認知症の原因・予防を学び、気づきと接し方を学び、超高齢社会に対応したケア・サポート技能を学ぶ。	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 15名
2月18日	(木)	知っておきたい受動喫煙防止対策と禁煙補助薬 加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になってきています。最近の話題と事例を交え、事業所における受動喫煙防止対策と禁煙補助薬について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 15名
3月2日	(火)	職場における受動喫煙防止のためのガイドライン 健康増進法の改正に伴い『職場における受動喫煙防止のためのガイドライン』が策定されたので、その内容について説明します。	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 15名
3月9日	(火)	発達障害と職場における対応～産業看護職の役割～ 発達障害者への健康支援はさまざまな専門職により行われますが、その中で看護専門職だからこそできる支援について事例を挙げてお話しします。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 15名
3月17日	(水)	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント 産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。(9月30日と同一内容です。)	後藤 義明 三重産業医会理事 15名
3月18日	(木)	作業場の換気・排気(応用編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の設計について、流体力学の観点から簡単に説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	辻本 公一 三重大学大学院工学研究科教授 15名